

アンケート結果 (11月21日実施 n=45)

1 速読を繰り返しているうちに英文が速く読めるようになってきたと思いますか。

速くなったと思う — 少しは速くなったと思う — 変わらないようだ
1名 (2%) 31名 (69%) 13名 (29%)

* 速読を繰り返しているうちに英文が「速く読めるようになった」「少しは速く読めるようになった」と感じる生徒の割合は全体の7割に上ることがわかった。これは英文を読む際に、時間(WPM)を意識して単語の語順通りに英文を読み進めるようになったためと思われる。WPMは毎回生徒に算出させていたが、今回はその数値自体はそれ程重視しなかった。今回の目的は、速読を通して、直読直解に慣れ英語の情報を早く正確につかむことである。問題の正答率が下がることでWPM自体も当然下がってしまう。WPMの測定(内容に関する設問が付いているというの)は、真面目にしっかり英文を読むためのものであると考えた。

2-1 速読を行なうようになって、英文の読み方が変わりましたか。

変わった — 少しは変わった — 変わらない
3名 (7%) 17名 (38%) 25名 (55%)

2-2 (2-1で)「変わった、少しは変わった」と答えた人は回答してください。 どのような読み方になりましたか。

* 1回目から2回目で予想スコアがアップした生徒の感想

- ・ スラッシュを入れながら読めるところはなるべく、前から読もうと意識するようになった。
- ・ 大事な情報などは印をつけたりして、なるべく読み返さなくても良いように工夫するようになった。
- ・ 短い時間で読んでしまいたいので、集中して左から右に(前に返らず)読むようになった。また、読みながら、設問として聞かれそうな内容が分かってきたので、その部分を注意して覚えておくようになった。
- ・ 知らない単語が出てきても、無視して読むようになった。
- ・ スラッシュを入れて前から意味をとるようになった。
- ・ 前後の内容で分からない単語を想像したり、とばして読んだりするようになった。
- ・ ポイントを逃さないように一度に集中して読むようになった。
- ・ 接続語など(特に first, second, finally)に気をつけて読むようになった。
- ・ 接続詞などで話の変わり目に気をつけたり、キーワードになりそうな単語に気をつけたりするようになった。また、頭の中で重点を拾いながら読めた。

- ・ポイントかな、と思う部分を中心に読めるようになったと思う。飛ばし読みができるようになってきた。
- ・訳すのではないので、文構造とはあまり考えないで前から読んでいる。
- ・今までは、よく分からない文があるとそこで立ち止まって何度も読み返していたが、速読をやるときは「速く読まない！」と思って、立ち止まらずそのまま読めるようになったと思う。しかし、意味をきちんと理解していない所があると、不安な時もある。
- ・前に戻らないようにできるだけ一回読んだだけで意味をつかめるように努めた。
- ・細かい意味にこだわらず、流れを拾っていくようになった。

3 速読を行なって良かったと思う点を書いてください。

- ・速く読むことに楽しみを覚えた。
- ・リスニングに強くなった気がする。
- ・長文を読む機会が増え、単語の確認ができた。
- ・どこをしっかりと読んで、どこをスピードを上げて読むかが何となく分かったので、読むスピードが上がった。
- ・長文(ある程度まとまった長さの文)を読む時間が確保されたし、集中することを意識するようになった。
- ・意識が変わった。
- ・「速く、正確に」と意識するようになった。前はその時によってどちらかしか意識していなかった。
- ・英語を英語で理解するスピードが、ちょっとは上がった気がするが、難しい文章だと速く読むのは難しいから、難しい文章での速読も練習したい。
- ・どこの部分が根拠になりそうとかを注意するようになったので、センター試験の長文で選択肢を見分けるとき早く本文の該当箇所に戻れるようになった。
- ・英文に慣れることができる。
- ・時間を計ってやることによって、もっと速く読もうという気持ちが出てくるので速く読めるようになった。
- ・センター試験は時間との戦いであるので、速く読むことはとても重要。その練習になったことが良かった。
- ・他の長文問題でも、キーセンテンスが早く見つけられるようになった。
- ・文章の中で、どこが重点的に質問されているのか、読みながら分かってくるようになった。
- ・知らない単語に出会ってそのまま読み続けても、質問に答えられると分かったので、少し自信が持てるようになった。
- ・速く読めるようになって、模試の時、時間が前よりも余るようになったから余裕が持てた。少しでも見直しができるようになった。
- ・長文を読んでもスピードが速くなったし、内容が早く理解できるようになった。毎回やることで長文にも慣れた。
- ・簡単な英文はすらすら読めるようになった。
- ・速く読むだけでなく、文の重要な部分をつかみながら読むようになった。

- ・ 今まではただ何となく読んでいただけだったけど、話の内容を考えて情報を心に留めながら読むようになったので、段落や文章全体を読みきった後にどういうテーマだったのかよく分かるようになった。
- ・ 定期的にある程度の長さの英文が読めるのでそれなりの長さの英文を見ても、その分量に圧倒されずに済むので良い。
- ・ 毎時間まとまった文章を読むことで長文への抵抗感が減った点が良かった。また、長文における段落の構成のパターンが分かった。
- ・ 文の細かな構造に気を取られ過ぎず、大まかな話の内容を捉えることに気をつけて読めるようになった。
- ・ いちいち意味をすべて訳しながらでなく、そのまま読んでいっても設問を解いていけるようになった気がする。
- ・ 1回読んで内容を把握しようとする意識が持てるようになった。
- ・ 英文の速読に慣れてきた。以前よりは、一回読んだだけでもだいたいの全体の文意をつかめるようになったが、さらに訓練が必要だと思う。